

# ほんでんやま通信

令和2年 8月発行

長雨により、例年より遅めの梅雨明けでした。皆様いかがお過ごしでしょうか。  
再度の入館・面会停止対応にご理解ご協力ありがとうございます。

コロナ、コロナ、コロナで国内が揺れている日常。県内での流行、そして市内での感染も発生し、  
一層の感染防止の必要を感じます。また、豪雨災害のあった九州地方の甚大な被害・・・特に特養  
施設の水害の報道には本当に心が痛みました。

本田山荘でも現在も継続して新型コロナ感染防止対策に努め、7月には風水害防災訓練を行いました。  
職員一同、お年寄りの生活を守るために日々の意識を高めています。



施設内の各フロアには七夕飾り。今年の願いは「はやくコロナがなくなりますように」が一番多かったでしょうか。  
まさにみんなの切なる願いですね…。

## 風水害・土砂災害対応防災訓練

「警戒レベル4」が発令された想定で全員3階へ  
“垂直避難”する訓練を行いました。

訓練当日は実際に「防災食」を準備し調理・提供する訓練も並行して行いました。

昨今の災害を振り返ると、地震防災や防火よりも  
風水害や土砂災害を想定した訓練の必要性の高さを  
最近は特に感じます。  
本田山荘では3年前から  
定期的に風水害防災訓練を  
実施しています。



## ティー タイム

コロナ禍により、この春から外出や外食など季節を感じて  
いただけるような行事は残念ながら見送っています。  
午後のお茶の時間に、お抹茶を楽しんでいたたり、  
梅雨の間の“夏日”には、かき氷で涼を感じたり…。  
ささやかではありますが、ちょっぴり特別なひとときです。



担当職員より

## 近況のご報告

### ◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

現在、面会・入館停止中です。皆様方にはご理解ご協力をいただきありがとうございます。  
制限の緩和や解除の時期につきましては、市内近隣及び国内における新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、  
改めてご連絡させていただきます。

本田山荘 感染症対策委員会